

専門分野・看護の統合と実践 授業計画

授業科目及び時間数	総合看護技術Ⅱ 2単位 30時間		
開講時期	3年次 前期		
担当教員	勝治乃武子 白鳥智美	実務経験	有
<p>&lt;科目のねらい&gt;</p> <p>基礎看護教育で育成される看護実践能力と医療現場から求められる看護実践能力との間の乖離が指摘され、看護技術を含めた看護の基礎教育強化が求められている。総合的な判断力を育成し、自律した看護職の育成を目指すためには、一般教養を含む基礎的な教育と看護の専門的な教育とを自らが統合できる能力を養うことが不可欠である。ここでは看護実践能力の向上のために看護基礎教育で修得する看護技術を活用し、臨床現場で求められる患者状況に応じて優先度を考慮した対処行動や安全に配慮した行動を体験させることで、既習の知識・技術を統合し臨床現場で看護実践できる基礎的能力を身につけるものとする。</p> <p>&lt;到達目標&gt;</p> <p>1. 既習の知識・技術を統合し臨床現場で看護実践できる基礎的能力を身につける。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	1. 総合看護技術について 2. シミュレーション学習とは	オリエンテーション (勝治・白鳥)	
2回目	1. シミュレーション学習 事例1 母性看護 生殖器の復古を促す支援 ※事例は臨床実習中、学生が遭遇する可能性があるものを毎年提示する。	シミュレーション学習 デブリーフィング (勝治・白鳥)	
3回目	1. シミュレーション学習 事例1 母性看護 生殖器の復古を促す支援	シミュレーション学習 デブリーフィング (勝治・白鳥)	
4回目	1. シミュレーション学習 事例2 小児看護 喘息患児の看護	シミュレーション学習 デブリーフィング (勝治・白鳥)	
5回目	1. シミュレーション学習 事例2 小児看護 喘息患児の看護	シミュレーション学習 デブリーフィング (勝治・白鳥)	
6回目	1. シミュレーション学習 事例3 地域在宅看護 訪問時の面接技術	シミュレーション学習 デブリーフィング (勝治・白鳥)	
7回目	1. シミュレーション学習 事例3 地域在宅看護 訪問時の面接技術	シミュレーション学習 デブリーフィング (勝治・白鳥)	
8回目	1. 総合看護技術の複数患者の受け持ちについて 事前学習 技術練習	オリエンテーション (勝治・白鳥)	
9回目	1. シミュレーション学習 複数患者	シミュレーション学習・デブリーフィング	
10回目	1. シミュレーション学習 複数患者	シミュレーション学習・デブリーフィング	
11回目	1. OSCE (技術試験) について (1) 事例の提示 (2) OSCE 方法 (3) 事前学習 技術練習	オリエンテーション (勝治・白鳥) 事前学習・技術練習	
12回目	1. OSCE (技術試験) について (1) 事例の提示 (2) OSCE 方法 (3) 事前学習 技術練習	オリエンテーション (勝治・白鳥) 事前学習・技術練習	
13回目	1. OSCE	技術試験 (勝治・白鳥)	
14回目	1. OSCE	技術試験 (勝治・白鳥)	
15回目	1. 終了試験	筆記試験 (勝治・白鳥)	
評価方法	筆記試験 (50%) 技術試験 (50%)		
受講生に対するメッセージ	3年次の授業です。臨床で経験することが予測される場面を設定し援助を実施します。その場面ごとに提示された課題を達成していくことが求められます。授業前にはその場面で必要な学習の課題が提示されます。提示された内容以上に学習が深められていたほうが学びは大きくなります。積極的に演習に取り組み学習を深めてほしい。デブリーフィングが重要な授業になります。積極的に自己の気づきを発信できるようにしてください。技術試験については合格点に到達するまで繰り返します。		
テキスト			
参考書	今まで使用した教科書		